

令和元年度 大山崎町社会福祉協議会事業計画

平成31年3月の理事会・評議員会において今年度の事業計画が承認されました。
 今年度の事業計画の特徴は本会のキャッチフレーズ「一人ひとりの生活にあった福祉のつながりづくりをお手伝いします」を基に、主に地域福祉、地域包括支援センター、長寿苑を担う総務部門と介護保険や障がい制度を担う事業部門とでそれぞれの事業計画に基づく目標を定めたことです。以下にそれぞれの事業目標をご紹介します。

事業部門

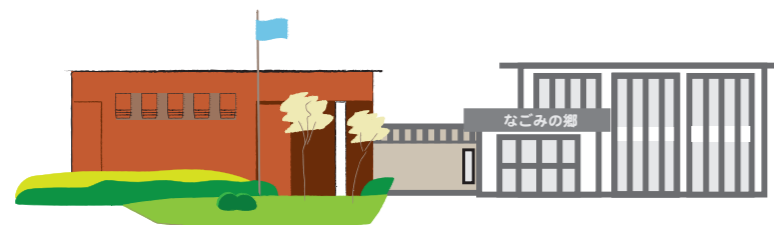
- ☆基本目標
 地域、職場で充実した時間を過ごせるように
- 事業をとあして、住民の方が自分らしくこの町で暮らせる支援
- 職員の長所を活かせる職場環境づくり
- 将来を見据えた経営、運営にむけての準備

事業所ごとの目標

- ホームヘルプセンター（訪問介護事業所）
 「町内唯一の事業所として、ヘルパーといえば大山崎町社協にむけて」
- ケアプランセンター（居宅介護支援事業所）
 「生き生きとした相談しやすい事業所になろう」
- デイサービスセンター（通所介護事業所）
 「支え合い・助けあい・育みあい ～笑顔あふれる地域へ～」
- 障がい者相談支援事業所
 「ナンバーワンよりオンリーワンの相談事業所へ」

総務部門

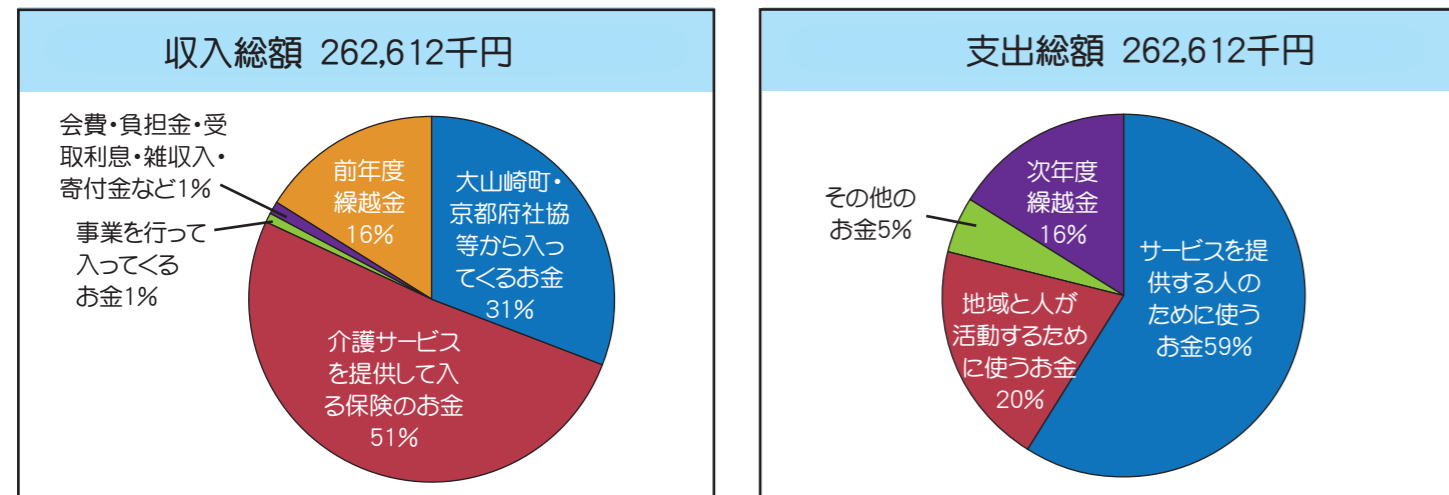
- ①地域の「困りごと」を「我がこと」と思う地域の意識づくり
- ②地域での一歩を後押し。参加につなぐ機会づくりの促進及び担い手の養成・育成
- ③「困りごと」を解決にむけて支援する活動への支援及びネットワークの強化
- ④地域包括ケアシステムの深化・推進を支える基盤の整備・強化
- ⑤介護予防の推進と社会参加の活性化を図る
- ⑥認知症施策の充実
- ⑦権利擁護に向けた取り組みの充実
- ⑧安全で安心して暮らせる環境づくり・災害に対する意識づくりと基盤強化
- ⑨職員が社協のミッションを共通に理解する基盤づくり



一人ひとりの生活にあった福祉のつながりづくりをお手伝いします



令和元年度 大山崎町社会福祉協議会予算額



社会福祉法人大山崎町社会福祉協議会 「社協会員」加入のお願い

強化月間 令和元年7月1日～8月31日
 （年間を通じて募集しています）

「一人ひとりの生活にあったふくしのつながりをお手伝いします」をスローガンとして、大山崎町社会福祉協議会は地域のみなさまと共に日々活動しています。
 みなさまから寄せられた会費は町内で行われる地域福祉活動の貴重な財源となっています。「社協会員」加入のご協力をお願いします。

社協会費は1人1口 1,000円です

一般会員	1,000円以上
賛助会員	3,000円以上
特別会員	10,000円以上

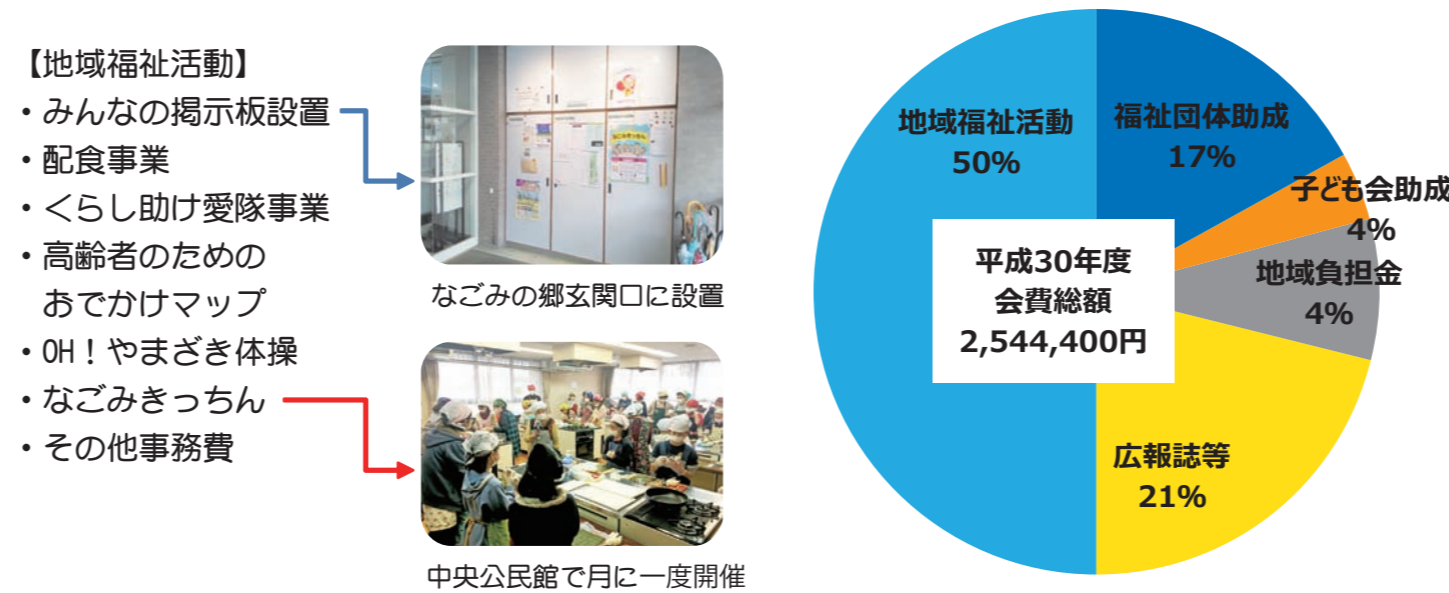
*会費以外にも善意の寄附として受け付けてさせていただきます



社協とは？
 社会福祉法という法律に定められた「地域福祉の推進を図ること」を目的として組織された民間の非営利社会福祉団体です。

会員とは？
 大山崎町社協の事業をご理解いただき、会費を納めていただくことで地域福祉を支えてくださる方のことです。

昨年度、ご協力いただいた会員会費は¥2,544,400でした。おかげ様で、以下の事業を行なうことができました。今年度も引き続きご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



加入受付窓口 大山崎町福祉センターなごみの郷 1階受付窓口 受付時間 平日9:00～17:00

くらし助け愛サポーター活動始動中

困りごとのある方(利用者)を募集

☆対象：大山崎町在住の65歳以上で、原則としてお互い助け合う気持ちで「くらし助け愛サポーター」と一緒に活動を行なえる方。介護保険認定を持っておられる方は、介護保険サービスが優先となります。

地域の助け合いの輪を広げることを目的として、日常生活におけるちょっとした困りごとのある方（利用者）と活動者（くらし助け愛サポーター）が一緒に行う“くらし助け愛サポーター活動”を今年4月からモデル事業として取り組んでいます。

※お話し相手…ごみ出しや水やり作業の時間内

協力内容	対象物	事前にご用意を
ゴミ出し	燃えるゴミ資源ゴミ	分別したゴミ
水やり	庭、軒下の草木	ホースやじょうろ

ご利用の流れ

- ①大山崎町社協へ連絡 ☎957-4100 (総務・地域福祉係)
- ②社協職員がご自宅訪問
- ③困りごとの内容や現地確認
- ④利用日にくらし助け愛サポーターが訪問

■利用日 平日(土日祝及び年末年始はお休みです) 7時～17時の間でご希望の時間

■利用料(回数券を購入ください) 300円(30分未満) / 500円(30分～1時間)

みんなが元気になれる体操! **OH!やまざき体操**

町内の方や高齢者施設のスタッフから町民が健康づくりに取り組める体操をつくってほしいという要望があったことがきっかけで、大山崎町生活支援体制整備事業として『OH!やまざき体操』が生まれました。町内で活躍する音楽サークルやダンス経験のある住民などたくさんの方がこの体操に関わってくださいました。4/2に桜満開の大山崎の各名所（聴竹居・アサヒビール大山崎山荘美術館・離宮八幡宮・聖天鳥居前・夢ぼたる公園）で動画撮影を行い、YouTubeにアップ! また、FMおとくにも放送中!

この体操を通して多くの方が元気になり、いろいろな世代の方と交流してもらえればうれしいです

毎朝 6時50分～55分まで FMおとく 86.2

OH!やまざき体操 057-957-4100

高齢者のためのおでかけマップ

ご近所づきあい薄れてきた昨今、家族やご近所に心配かけたくない、感じておられる地域の方が多くいらっしゃいます。大山崎町社会福祉協議会では、こんな方々を応援したいという思いから、平成26年度より大山崎町商工会を通じて、地域の商店等にも業務中に意識して見守っていただけるよう協力を呼びかけ、情報マップを作成しております。「毎日の暮らしは一人でも大丈夫。でも、いざという時に誰かの手助けがあれば助かるなあ」、そんな本音にこたえるため、家に居ながら受けられる近隣のサービス情報と高齢者のサロン情報を掲載しました。本年度は大山崎町生活支援体制整備事業として「高齢者のためのおでかけマップ」として全面リニューアル。大山崎町役場や大山崎町社会福祉協議会、長寿苑に置いてあります。どうぞご利用ください。

まだ行ってないところがあるものね～

今度、源さんも誘っていくか